



棚倉町立社川小学校運営ビジョン

(R5.4.1~)

<めざす学校像>

- 元気なあいさつ、歌声が響き合う、活気ある学校
- 互いのよさを認め合い、培った力を発揮できる学校
- 地域に信頼され、愛される学校

<めざす教師像>

- 児童の手本となり、一人一人を大切にできる教師
- 情熱と誇りをもって教育活動に取り組む教師
- 自己研鑽に努め、指導力と人間性を高める教師

めざす児童像「自ら判断し行動できる児童」

【自ら考え、共に学び合う児童】

- ・進んで学習に取り組むことができる(みつめる力)
- ・自ら課題を見つけ、課題を解決することができる(いかす力)
- ・考えを分かりやすく伝えることができる(かかわる力)

理念『基礎的・汎用的能力を高めることが生きる力を高める』

教育目標 自立の気風

- 自ら学ぶ ○共に学ぶ ○真似て学ぶ

キャリア教育の視点

「基礎的・汎用的能力」を意識した教育活動

- ◇人間関係形成・社会形成能力 →「かかわる力」
- ◇自己理解・自己管理能力 →「みつめる力」
- ◇課題対応能力 →「いかす力」
- ◇キャリアプランニング能力 →「みとおす力」
- ◆ふるさとを愛する力

<福島県の教育>

目指す姿:個人と社会のWell-beingの実現
 学びの方向性:「福島ならではの」教育の充実
 <棚倉町の教育>
 棚倉町学校教育経営改革プラン
 「夢をつなぎ志を育みよりよく生きようとする子どもの育成」

<保護者の願い>

- 将来、社会の中で自立できる人間に育ってほしい。
- 健康でたくましく、明るく生きてほしい。
- 思いやりがあり、周囲と協調できる人になってほしい。
- あいさつなどができ、礼儀正しい人になってほしい。

【思いやりの心にあふれる児童】

- ・多様性を尊重することができる(かかわる力)
- ・誰に対しても同じように接し、認め合うことができる(かかわる力)
- ・自己肯定感を高めることができる(みつめる力)

【心身ともに強くたくましい児童】

- ・困難を乗り越えることができる(みつめる力・いかす力)
- ・何事も最後までやり抜くことができる(みとおす力・いかす力)
- ・健康的な生活習慣を実践することができる(みつめる力)

令和5年度 育成すべき資質・能力「きく力」

具体的な実践事項

令和5年度の重点:「ほめポイントの実践」「児童が参画するカリキュラム・マネジメント」「幼小の連携・協働」

- ・少人数を生かした個に応じた指導の充実
- ・基礎基本を定着する時間(チャレンジタイム等)の確保
- ・授業のねらいを達成するために求められる「資質・能力」を意識した授業づくり
- ・習熟の時間の確保
- ・ICTの効果的な活用及び情報活用能力の育成
- ・校内授業研究会・校内研修の実施
- ・他者と協働しての課題解決活動の充実
- ・自分の考えを持たせる課題や問いの工夫
- ・自分の考えを伝える時間の確保

- ・規範意識の醸成
- ・道徳教育の充実(授業研究会の実施)
- ・児童会による自発的・自主的な活動の充実
- ・縦割り活動を通じた異年齢交流の充実
- ・体験活動(さつまいも栽培、田植え等)の充実
- ・特別支援教育の充実と実践
- ・読書活動・言語環境の充実
- ・心のこもったあいさつのできる児童の育成
- ・学習環境の整備
- ・家庭と連携した情報モラル教育の推進

- ・基本的生活習慣の確立
- ・「早寝、早起き、朝ご飯」の推進
- ・各種安全・健康教室等の充実
- ・発達段階に応じた食育の推進
- ・う歯率、肥満傾向児、痩身傾向児減少への指導継続及び強化
- ・保健だよりによる健康・安全教育の推進
- ・感染症防止の指導
- ・運動身体プログラムの実施

学校運営協議会

- ◇地域住民等による協議会の実施
 - ・学校運営に対する承認
 - ・学校運営に対する意見 等

家庭・地域との連携

- ◇学校からの情報発信
 - ・学校、学年、保健だより等の発行
 - ・ホームページの更新等
- ◇地域とともにある学校づくり
 - ・学校評価・アンケートの活用
 - ・地域の人材、資源の活用

幼・小・中連携によるキャリア教育推進事業

幼稚園
★砂遊び
★外国語

1学年
★砂遊び
★外国語

2学年
町たんけん
★外国語

3学年
町たんけん
★玉野塚

4学年
★ドリームマップ

5学年
★セカンドスクール
★チャレキッズ

6学年
★修学旅行 ★チャレキッズ
★町宿泊学習

中1
ライフプラン
経済体験学習

中2
職場体験学習

中3
進路選択

キャリア教育推進事業
★教育委員会
★社川小学校